



# (株) 小学館ミュージック&デジタルエンタテイメント 様

デジタルコンテンツの版権管理ビジネス基盤に求められる 大容量データの高速転送とセキュリティを両立。 さらにアクセス管理機能も充実し、最適な運用環境を提供する 「SilverBullet Powered by Bit-isle」

人気作品、アニメーションなどのコンテンツビジネスの世界では、玩具メーカーや広告代理店など様々な関係者が新たなビジネスの創出に向けて活動している。こうしたコラボレーションにおけるコンテンツの利用促進に向けた仲介・調整役として、小学館ミュージック & デジタルエンタテイメントでは版権管理ビジネスのサポート業務を展開している。デジタルコンテンツの市場価値向上とともに今後ますます重要になる同ビジネスにおいて、ストレスフリーなコンテンツ共有を行う基盤としての SilverBullet の有用性も、また高まっている。

### 課題

●既存のファイル転送サービスでは、転送が遅く不安定なためワークフローの質が低下していた。さらに各利用企業ごとに異なるセキュリティ要件への対応が必要となり、運用の負担が増大

### 検討プロセス

- ●版権管理基盤の課題解決に SilverBullet が適合すると想定
- ●版権管理の要となるセキュリティ (アクセス権設定など) に対する 評価
- ●社外関係者が頻繁にデータをや り取りする性質上、クラウド型 サービスとなる「SilverBullet Powered by Bit-isle」を選定

### 導入効果

- ●版権管理ビジネスの配信基盤 に SilverBullet を採用したこと で、ユーザ部門からは「ファ イルの転送など速度が上がり 非常に使いやすくなった」と 高い評価
- ●本サービスの利用者は 20 ユーザから半年余りで 400 ユーザに増加し、トラフィック流量も急増しているが、安定した運用環境を維持



# ■人気アニメ作品の版権管理基盤に求められる1日 200GB のデータトラフィック転送能力

出版大手である小学館の映像コンテンツや WEB 制作、音楽出版を手掛けるグループ会社として平成10年に設立された小学館ミュージック&デジタルエンタテイメント。同社の事業はデジタルコンテンツを中心とした、企画・制作・運用を行うものだが、特に最近では人気アニメーション作品などの版権管理ビジネスのサポート業務にもその事業の幅を広げている。この版権管理とは、例えばグループ会社が出版する様々なコンテンツの主人公をキャラクターグッズ化したいと考える玩具メーカーや広告代理店に対して、交渉や契約、運用管理までを代行し、多様な関係者間との取引を担うビジネスといえる。特に近年は映画やテレビ番組を製作する際の様々なリスク回避のために製作委員会方式と呼ばれる形態が採られており、多数の関係者間の調整役としてそのニーズは高まっている。

同社においても、この版権管理の運用能力を大幅に高めるべく従来方法の見直しが求められていた。同社の IT インフラ構築・運用全般を担当する管理部システム課 西野善行氏によると「担当部門から相談を受けて要件を整理したところ、10TB のストレージを用意し、1 日平均 200GB のデータを各関係者間でやり取りする必要がありました」という。それまで版権管理については一般的なファイル転送サービスを使っていたが、スピードが遅く大容量ファイルをアップするといつ完了するか分からない、転送速度が不安定、各社毎に異なるセキュリティポリシーへの対応など、当該部門では大きな負担となっていた。





# (株) 小学館ミュージック&デジタルエンタテイメント 様





株式会社小学館ミュージック& デジタルエンタテイメント 管理部システム課 西野 善行氏



株式会社小学館ミュージック & デジタル エンタテイメント

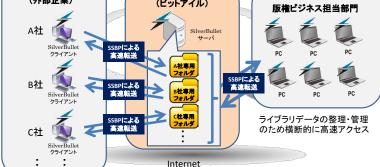
本社:東京都千代田区神田神保町 2-30 昭和ビル4・5階

設立:1998年8月3日

### 業務内容:

- ・CD、レコード等の音楽ソフト原 盤制作、販売
- ・音楽著作権の管理、
- ・映像ソフトの企画、制作、販売
- ・出版物の企画、制作、販売
- ・CM の企画、制作
- ·Web コンテンツの企画、制作、 運用
- ・携帯電話での音楽配信、通信販売

#### 版権ビジネス関係者 国内データセンター 小学館D&ME様 (外部企業) (ビットアイル)



SilverBullet利用構成図

## ■高速転送、安全性はもちろん、細かなアクセスコントロール設定 にも対応する SilverBullet

※SSBP=SkeedSilverBulletProtocolの略

西野氏は当初、この版権管理の基盤に求められる第一の要件を担当部門から相談され た際に「多量のデータトラフィックをスムースに流し得る巨大な FTP サーバ」(西野氏) と見立てた。結果、別案件で導入を検討していた高速データ伝送ソフトウェア SilverBullet ならその解になるのではという考えに至った。「SilverBullet は私の前任 者が、ある展示会に出展していたSkeedブースに立ち寄り説明を受けたことが きっかけで知りました。その後、当社の FTP サーバが回線帯域の限界からか一昨年 頃から転送速度が遅くなりデータ転送が切断されてしまう状況が頻発し、導入を検討 していたのです」(同)

版権管理システムの基盤要件としては、さらに当該コンテンツビジネスに関わる多数 の関係者に対して細かなアクセス権の設定や管理機能が必要となるが、Skeed担 当者に問い合わせたところ、「SilverBullet にはこうした細かなアクセス権限の設定機 能があり問題なくクリアできた」(同)という。

さらに、外部の会社や関係者が頻繁にアクセスしデータをやり取りする性質上、オン プレミスよりもクラウドでの運用が望ましいと考えられたが、ちょうどその頃、Sk eedから国内データセンターを活用した SilverBullet の月額サービス 「SilverBullet Powered by Bit-isle」を開始するとの情報が得られた。同サービスは 「SilverBullet」搭載サーバや監視機能、高速インターネット回線などを組み合わせ、 高速伝送に最適化した環境を構築し提供する転送基盤サービスである。その第 1 号 ユーザーとなることを同社は決定した。

### ■半年で20倍にユーザ数が増え、通信トラフィックも急増する中、 "ファイル転送は高速かつ極めて安定"と高い評価

版権管理ビジネスの転送基盤に SilverBullet を採用したことで、ユーザ部門からは 「ファイルの転送など速度が上がり非常に使いやすくなった」と高い評価を得ている。 また、同基盤にアクセスする社内外のユーザは当初の 20ID から半年余りで 400ID に 増加し、それに伴いトラフィック流量も急増しているが、安定した運用環境を維持し ている。

大容量のコンテンツを版権管理サーバに格納し、利用する際に長時間かかる状況は人 的資源、ひいては経営資源の浪費とも捉えられていた。それがこのように SilverBullet の採用により劇的な改善を遂げたことで、同社による版権管理ビジネス サポート業務はより一層、拡大するものと期待される。

